

# くわな市議会だより



## 桑名の和菓子職人

宿場町、城下町、門前町として栄えた桑名市には、多くの和菓子店がのれんを掲げ、現在も職人がその腕を惜しみなく振っています。

今回作っていただいた和菓子は「咲分(さきわけ)」「菜の花」「梅」「鶯」「桜」の5品で、いずれも「練り切り」と呼ばれるものです。

職人には、四季折々で変化する繊細な細工のほかにも、餡(あん)ひとつとってもそれぞれにこだわりがあります。お店ごとの「作品」をどうぞ堪能ください。

## 目次

2~3	新体制紹介
4	会派構成の紹介
5	12月定例会の概要/ 議員別表決結果
6	総務安全委員会の概要

6	教育福祉委員会の概要
7	都市経済委員会の概要/ 議案質疑・一般質問
8	議案質疑・一般質問
9~11	一般質問

12	1月臨時会の概要/ 議員別表決結果/議案質疑
13	議案質疑
14	桑名市議会からのお知らせ/ 議会活動状況報告

# 12月定例会で 新体制に 代わりました!

◆ 議長 …………… 南澤 幸美

◆ 副議長 …………… 倉田 明子

◆ 議会選出の監査委員 …………… 辻内 裕也

※なお、任期は申し合わせにより一年です。

## 常任委員会

◎…委員長／○…副委員長

議員は必ず一つの常任委員会に所属し、本会議から付託された議案や請願を審査します。

◆ 総務安全委員会 …… 市の計画、財政、防災、消防などに関する事

◎小川満美 ○伊藤恵一 箕浦逸郎 松田正美  
飯田尚人 南澤幸美 佐藤 肇 伊藤研司  
飯田一美

◆ 教育福祉委員会 …… 学校教育、福祉などに関する事

◎畑 紀子 ○石田正子 富田 薫 大森 啓  
辻内裕也 倉田明子 大橋博二 伊藤真人  
水谷義雄

◆ 都市経済委員会 …… 産業、環境、公園、道路、上下水道などに関する事

◎愛敬重之 ○中村浩三 満仲正次 市野善隆  
渡邊清司 星野公平 竹石正徳 岡村信子

## 特別委員会

◎…委員長／○…副委員長

特定の課題を調査するために必要に応じて設置されます。

◆ 新病院の整備に関する特別委員会 …… 新病院の整備に関する事

◎飯田一美 ○大橋博二 富田 薫 松田正美  
小川満美 伊藤恵一 星野公平 竹石正徳  
岡村信子

## その他の委員会・検討会

◎…委員長・座長／○…副委員長・副座長

◆ 議会運営委員会 …… 議会の円滑な運営と効率的な議事の進行を図ること

◎伊藤真人 ○富田 薫 箕浦逸郎 辻内裕也  
松田正美 小川満美 渡邊清司 佐藤 肇

# 課題別に 少人数で 徹底的に議論！



広報広聴委員会のようす

市政の課題は多岐にわたり、また、市民の皆様のご要望を確実に市政に反映させるため、市議会では課題別に少人数で専門的に話し合う委員会を設置しています。

各委員会の積極的な活動が、市議会の持つ「監視」「調査」「政策形成」といった機能の強化につながっています。

## ◆ 広報広聴委員会

議会の広報・広聴（市議会だよりの発行など）に関すること

- ◎ 倉田明子 ○ 満仲正次 箕浦逸郎 中村浩三
- 畑 紀子 松田正美 市野善隆 伊藤恵一
- 星野公平

## ◆ 議会改革検討会

議会の活性化と市民に開かれた議会づくりに関すること（議長の諮問機関）

- 辻内裕也 畑 紀子 愛敬重之 市野善隆
- 伊藤恵一 渡邊清司 石田正子 伊藤研司
- （座長・副座長は3月以降に決定します。）

## その他の議会

◎…議長

## ◆ 桑名・員弁広域 連合議会

桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町の広域的な計画（し尿処理や環境など）に関する議会

- ◎ 市野義隆 箕浦逸郎 中村浩三 満仲正次
- 辻内裕也 倉田明子 伊藤恵一 星野公平
- 竹石正徳 伊藤研司

## ◆ 桑名広域清掃事業 組合議会

桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町のごみ処理に関する議会

- ◎ 飯田尚人 大森 啓 畑 紀子 愛敬重之
- 小川満美 渡邊清司 水谷義雄 石田正子

## ◆ 三重県後期高齢者 医療広域連合議会

三重県内全市町の後期高齢者医療広域連合議会

南澤幸美

会派構成を紹介します。

会派名 まちづくり戦略室

5人

会長 伊藤 研司  
幹事長 岡村 信子

箕浦 逸郎  
小川 満美  
水谷 義雄

会派名 桑風クラブ

4人

会長 佐藤 肇  
幹事長 市野 善隆

飯田 一美

会派名 フォーラム新桑名

4人

会長 松田 正美  
幹事長 愛敬 重之

倉田 明子  
伊藤 真人

会派名 新志会

4人

会長 大橋 博二  
幹事長 満仲 正次

辻内 裕也  
飯田 尚人

会派名 絆

4人

会長 渡邊 清司  
幹事長 富田 薫

中村 浩三  
南澤 幸美

会派名 日本共産党桑名市議員団

2人

団長 星野 公平  
副団長 石田 正子

会派名 公明党桑名市議員団

2人

団長 竹石 正徳  
副団長 畑 紀子

無会派

2人

伊藤 恵一  
大森 啓

「会派」って何？

市政に対して同じ考えを持った議員同士が集まって一緒に活動するグループのことを呼称するものです。  
(桑名市議会基本条例第六条)

「会派」って何人からなの？

桑名市議会では申し合わせにより、正式な会派となるには3人以上の所属議員が必要ですが、2人の会派、会派には所属しない議員もいます。なお、この「会派」というのは、法令では地方自治法第百条第十四項及び第十五項の地方議会における政務活動費を規定したところに表記されています。その法令上では、「会派」について人数は定義されていません。桑名市議会の「政務活動費の交付に関する条例」では、第三条において、会派について、所属議員が2人以上の場合をいい、政務活動費の交付においては2人以上を会派としています。

「会派」と「派閥」ってどう違うの？

「会派」が法的に認められている任意の議員集団であるのに対し、「派閥」は、組織内において様々な関係で集まった議員によつて構成され、法的に認められていない点で異なります。



**審査案件** 委員会開催日:12月15日〔審査件数:13件〕

- 議案第94号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門
- 議案第101号 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議案第102号 桑名市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について
- 議案第103号 桑名市行政不服審査会条例の制定について
- 議案第104号 桑名市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について ほか8件

**主な質疑**

平成27年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門に対する質疑

**AQ◆** 個人番号カード交付事業費について

個人番号カードを持つメリットは、個人番号カード自体が公的な身分証明書になり、また、行政手続において個人番号カードを用いることで、従来提出が必要だった書類を省略できることがあるほか、今後、健康保険証の機能を持たせるなど様々な用途が考えられている。

**AQ** 桑名市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定に対する質疑

**AQ** 市民全ての個人番号が市へ通知されているのか。そのようなことはない。

**AQ** 桑名市行政不服審査会条例の制定に対する質疑

**AQ** 審査会を原則非公開とする理由は、審査会に提出される書類に個人情報が含まれること、また、公開することにより公正な審議ができなくなる可能性を考慮している。

**AQ** 桑名市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正に対する質疑

**AQ** 現在の1署体制を3署体制にするメリットは、新たに消防署長を配置する区域では、命令系統が強化されることで機を逸しない消防活動が可能となり、桑名消防署では、管轄する分署が減ることから、より管轄区域の業務に専念することができるようになる。

**AQ** 桑名市体育施設条例の一部改正に対する質疑

**AQ** 江場テニスコートの閉鎖後、これまでの利用者が他の施設を利用できるよう面数が確保できるのか。

**A** 比較的近隣には立花公園テニスコート、長島運動公園テニスコートがあるが、総合運動公園等も含め大会等の日程調整を行い、面数を確保していきたい。

**審査案件** 委員会開催日:12月15日〔審査件数:8件〕

- 議案第94号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第5号) 所管部門
- 議案第95号 平成27年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第96号 平成27年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第97号 平成27年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第98号 平成27年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算(第2号) ほか3件

**主な質疑**

平成27年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門に対する質疑

**AQ◆** 児童福祉給付費について

放課後等デイサービスの現状は、民間の事業所も平成27年中に3カ所が開所され、対象者も28名増加している。障害児が利用できる放課後等デイサービスの事業所増に伴い給付費を増額するものである。

**AQ◆** 大山田東小学校校舎増築事業について  
大山田西小学校は児童数が少ないが、学区の見直しについて協議はあったのか。

**AQ◆** 学区の変更となると、まず大山田東小の児童を大山田北小へ変更し、次に大山田北小から大山田西小へ変更することになる。また、隣接する地区の児童数ではあまり効果も得られず問題があるという議論を行っている。

**AQ** 増築のほうがプレハブよりも安く建てられるのか。

**AQ** 20年程度を目安に、それ以上の期間であれば増築のほうが有利と認識している。

**AQ◆** 施設維持補修費について

例えば陵成中学校では以前から大雨が降ると雨漏りで廊下に水溜りができるような状況だったが、今回の修繕で解決できるのか。

**A** そつした点も含めて対処するための予算計上である。

**審査案件** 委員会開催日:12月16日〔審査件数:8件〕

- 議案第94号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第5号) 所管部門
- 議案第99号 平成27年度桑名市水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第100号 平成27年度桑名市下水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第110号 桑名市斎場条例の一部改正について
- 議案第111号 桑名都市計画事業桑名駅西土地区画整理事業施行条例の一部改正について ほか3件

主な質疑

平成27年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門に対する質疑

◆農地中間管理事業費について

**Q** 山間部の手狭な農地については耕作放棄地になりがちな状態だが本事業の推進は。

**A** 当該農地は様々な状況であるが、基盤整備が整っている農地のほうが借り手がつきやすいため、基盤整備を進めるとともに取り組んでいきたい。

◆道路施設管理費について

**Q** 大雨の多い季節に入る前に、倒木などに対する予防保全を行う考えは。

**A** 事前に街路樹の状況を見ながら危険度の高いものを中心に剪定などをしていきたいと考えている。

桑名市斎場条例の一部改正に対する質疑

**Q** 近年の葬儀場使用者の声として少人数での葬儀を希望する人が増えていると思うが、市の考えは。

**A** 遺族だけの葬儀や密葬を希望される方が増加傾向にあることから、今回条例の一部改正を行っている。

桑名市上下水道事業経営審議会条例の制定に対する質疑

◆AQ 条例の制定理由は。

**A** 上下水道事業の継続的、安定的な運営を行うため、審議会の設置を行いたいと考えている。

議案質疑・一般質問

フォーラム新桑名 伊藤 真人

◆ジュニアサミット推進課について

**質疑** 今後の推進課の充実とサミット終了後の市民会議を含めた組織の活用について

**答弁** 早急に事務局の強化が必要と考える。一過性のイベントに終わることなく、積み上げた経験や地域の総合力を継続してまちづくりに生かしていけるように検討していく。

◆江場テニスコートの閉鎖について

**質疑** 現状と閉鎖に至った経緯・今後の土地利用について

**答弁** コンクリートのひび割れがひどく、改修に多額の費用を要する。閉鎖後は、上下水道事業のろ過砂の仮置き場やリサイクル設備設置を予定している。



まちづくり戦略室 箕浦 逸郎

◆大山田東小学校校舎増築について

**質疑** 必要性は？基本設計は怎么样了のか？

**答弁** 現状の30学級に対して、平成30年度には34学級が必要となり、3教室程度の不足が見込まれる。その後もしくは、その学級数を維持するものと見込んでいるため増築する。また増築校舎は、鉄筋コンクリート造の3階建て。1階に職員室や特別支援学級教室等、2階3階には普通教室等を配置する予定。1階のみに空調機を設置する予定。

◆ひとり親等の支援について

**質問** 離婚届配布時におけるこども養育プラン等の配布について(明石市の取り組みより)

**答弁** 大変有意義な取り組みと認識している。今後、ひとり親となりえる方の来所相談時において、子どもの養育内容について、より積極的にご案内する。

## まちづくり戦略室 伊藤 研司

### ◆生命の教育

**質問** 児童・生徒、さらには教師のSOSをどう受け止めるのか？！

全国的にイジメ、JKビジネスから売春問題までも話題になっている。イジメは戦時中に疎開した子ども達の間でもあったと聞き及んでいるし、私たちの時代でもあった。しかし、死に至らしめるような悲惨なイジメはなかった。イジメられた児童・生徒は悲劇だが、イジメに回った加害者側も心に傷を負う。子ども同士での遊びの約束事を築けないことも原因の一つでは…？！

**答弁** 教師・学校・保護者がより深く繋がる必要がある。子どものSOSを早期に発見し、早期に解決する必要がある。教師が問題・悩みを一人で抱え込まないように組織対応を行っていく必要がある。

## 桑風クラブ 市野 善隆

### ◆「マイナンバー」制度について

**質問** 関連補正予算の計上において、原則として市内全世帯へ「通知カード」が届いていることが大前提となるが、その状況はどうか。財源は、市負担となっているが、国へ財政負担を求めているのか。

**答弁** 市内では書留郵便で11月中旬から配布が始まり、全5万7,668世帯中、12月4日現在で2,421通が返戻されてきた。財源措置に関しては、国に対し県や市長会を通じ要望している。

### ◆市民との合意形成及び全員参加型について

**質問** 公共施設マネジメント資料に合意形成とは「利害関係者が満足、少なくとも納得できる状態」とある。行財政改革を含め、この方針で各施策を進めるべき。

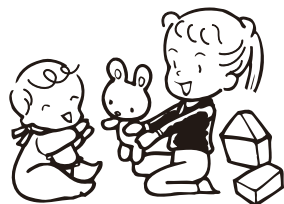
**答弁** 全員参加型市政の実現は道半ばである。市民の皆様のニーズ等を把握し引き続きこの方針を進める。

## フォーラム新桑名 松田 正美

### ◆保育の現状と改善策について

**質問** 戦後68年間続いてきた保育園と幼稚園の制度に大きな見直しが入っている。そうした中で桑名市は認定子ども園の凍結を決めた。揺れ動く制度の中、保育の現場では慢性的な人員不足が続いている。保育士不足の現状が、桑名市の保育に悪い影響を及ぼさないか、また待機児童の発生につながらないか、市としての改善策は。

**答弁** 慢性的な保育士不足は全国的な問題となっている。国は平成27年1月保育士確保プランを策定し保育士の絶対数の増加と待遇改善に取り組み始めた。桑名市も関連部署が連携し保育士確保を図っていく。



## 新志会 大橋 博二

### ◆安全・安心について

**質問** 通学路の事故件数について問う。

**答弁** 登下校中の事故件数は、平成25年度が24件、26年度が27件、27年度が10件となっている。本年度は84件の通学路の安全対策要望があり、一部実施を含め24件の対策を実行する予定である。

### ◆耕作放棄地について

**質問** 今後の方向性について問う。

**答弁** 政府の農地に関する税制改正では、小規模遊休農地を減らし大規模化を進め、担い手農家に農地を集約する狙いがある。本市では耕作放棄地が52haあり、特に中山間部の農地においては野生鳥獣による被害により米作りが困難と伺っている。今後は獣被害軽減対策をはじめ農業関係団体と協力し、耕作放棄地の減少に繋げていく。



# 一般質問

桑風クラブ

佐藤 肇

## ◆ジュニア・サミットについて

**質問** 桑名の知名度向上が期待されるが、県へサミット本体の食材等について何を提案したのか。

**答弁** 県内市町から723品目の提案(内食材約200品目)があり、桑名では「ハマグリ・シジミ・ノリ・ナバナ・ミカン」等の8品目を提案した。県独自の審査会による加工食品も2品目あり、販売促進等につながることを期待している。

## ◆地域活性化と環境施策について

**質問** 省エネ家電(エコプレミアム)と家庭用新エネルギー普及支援事業の連携はできないか。

**答弁** 省エネ家電等普及促進事業は、エアコン・テレビ・電気冷蔵庫・LED照明を対象とし、多くの市民が環境保全に取り組める省エネ活動と認識しており、関係各所と今後の展開を検討していきたい。

絆

中村 浩三

## ◆向精神薬の危険性と医療費補助

**質問** 向精神薬の危険性についての認識と診療科ごとの一般財源からの医療費補助について。

**答弁** 向精神薬に限らず薬品は乱用によって健康に害を及ぼす可能性があり、その中でも向精神薬は薬物依存症の危険性が高いものが少なくないと言われている。診療科ごとの集計は困難だが、市として算出できる金額として、総合病院を除く精神科単科病院への一般財源からの医療費助成は平成27年11月の実績で入通院・薬剤費合わせて7,747,978円である。

## ◆指定管理者との関係について

**質問** 一般財団法人桑名市文化・スポーツ振興公社の理事長などに副市長など市関係者が就任しているが。

**答弁** 市が基本財産を出資しており、業務が適切に執行されているか見極める必要がある。

日本共産党桑名市議団 石田 正子

## ◆地方創生について

**質問** 「地方創生」に市はどう対処するか。

**答弁** 「地方版創生総合戦略」は総合計画を基本に策定。これに基づき施策を実施し地方創生の施策を進める。

## ◆農地の適正利用について

**質問** 農用地区域について。

**答弁** 農業振興地域の整備に関する法律に基づき農業振興地域整備計画を策定し、優良農地として長期にわたり農業上の利用を図る土地を農用地区域として定め、農業の健全な発展を図るとともに優良農地の確保に努めている。農用地区域内の農地は農地以外に利用することが厳しく制限されているがビニールハウスや農業倉庫のような農業用施設は認める場合がある。諸法令の規定に基づき、通報対応やパトロールにより所管法令の規定に基づき指導を行っている。

公明党桑名市議員団 畑 紀子

## ◆高齢者肺炎球菌ワクチンについて

**質問** 法改正により昨年より定期接種となった高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種。当該年度の接種対象者接種率と未接種者への対応について問う。

**答弁** 平成26年度約48.3%、平成27年度10月末現在約26.7%の接種率である。未接種者への対応は広報にて受診を呼びかけ、今年度は市ホームページにも同様に掲載予定である。

**再質問** 定期接種の対象者にとっては、一生に一度1年限りのチャンスである。他市で実績を上げている事例があるが、はがきによる未接種者再通知(コールリコール)について、どのように考えているか。

**再答弁** コールリコールも参考に、今後も様々な角度から検証し、接種率の向上に取り組んでいきたいと考えている。

# 一般質問

まちづくり戦略室 水谷 義雄

## ◆街路樹の維持について

**質問** 景観維持と維持経費について。

桑名市内の街路樹の状況を観て、ここに街路樹が本当に必要なか疑問を感じている所もあるようだ。道路には街路樹ありきで植えてきた。財政から考えれば検討が必要と思う。現在の経費と今後について問う。

**答弁** 街路樹は市全域で7,600本余りある。平成26年度実績で約1億2,200万円で過去5年間で約3,000万円の上昇となっている。今後については樹木の生育に影響の出ない程度の強めの剪定や、支障にならない所で間引き剪定を行う。また発注形態の見直し等をし、維持管理費の抑制をしていく。



この場所に街路樹が必要なの？

無会派 伊藤 恵一

## ◆桑名市破滅!浜岡廃炉策を

**質問** 当原発防波壁は海拔22m。原子力規制委員会は最低42m最高63mまで津波を想定し中部電力に警告している。



**答弁** 原発は安全性が保障されない限り再稼働されるべきでなく、県等とも連携し、適切に対応して参りたい。

## ◆バーチャル信号機で横断歩道の歩行者安全確保を!

**質問** 不停止ドライバーが多い中、歩行者優先確保を。

**答弁** 仮想信号機は法律上認めておらず、従来の信号機設置必要箇所は公安委員会に要望を行っていきたい。

## ◆石取祭等のゴミ対策で日本一きれいな祭の実現を!

**質問** 民間協力も得、許可権者の県と市が中心に対応を。

**答弁** ボランティア・協力自治会と共に検討したい。

公明党桑名市議員団 竹石 正徳

## ◆引きこもり対策について

**質問** 現役世代の不就労者・引きこもりの増加は、地域の活性化を妨げ高齢家庭の負担となる。就労できずに引きこもっている人の実態の調査と、社会復帰支援策について。

**答弁** 市の相談支援室で4月から8か月間で15件、その内、現在も支援や見守りを行っているのは11件、県の引きこもり相談窓口で2件である。社会復帰支援策については、15歳~39歳までの引きこもりについては、北勢地域若者サポートステーションが桑名市への定期出張相談だけでなく相談支援室とも連携し、住み慣れた地域での相談体制の構築に努めている。

**再質問** 支援を必要とする人に、相談業務だけでなく藤里町のような「集いの場」の取り組みはできないか。

**再答弁** 今後そのことも参考に検討していく。

絆 富田 薫

## ◆命を守ることが最優先について

**質問** 防犯カメラの設置についての考えは。

**答弁** 現在も道路・広場など不特定多数の方を対象にした場所には設置していない。今後は防犯パトロールの充実、自主防犯団体の育成に注力していく。

**質問** 事故多発箇所の交通安全対策は。

**答弁** 現在、交通安全対策は関係機関がそれぞれの対策を行っている。今後、交通安全施設整備の充実のため交通危険箇所の情報を共有し、関係機関相互が連携した取り組みがされるように努める。

## ◆新病院の工事開始後の問題点について

**質問** 新病院の工事チェック体制について。

**答弁** 総合医療センターで監理業務の契約を行い、適正な施工・品質管理について管理監督する。また工事期間中は歩行者や一般車両の安全確保対策を講ずる。

# 一般質問

まちづくり戦略室 小川 満美

## ◆女性の人材育成講座について

**質問** 地域包括ケアシステムを構築していくうえで、地域の中で活躍する女性リーダーは必要である。地域のリーダーとして活躍できる人を掘り起こし、育てる講座にする必要があるのではないか。

- ①講座受講生のフォローアップをしているのか。
- ②人材育成になるよう講座の内容を見直すのか。

**答弁** ①受講生の中には、次のステップを望んでいる方もおられ、フォローアップの重要性は認識している。今後、受講生の地域での活躍を念頭にフォローアップ講座に取り組みたいと考える。

②地域における住民相互のつながりが、ますます重要になっていることから、広く市民の皆様が参加していただけるよう、講座の内容をある程度絞り込み、魅力ある講座にしていきたいと考えている。

日本共産党桑名市議団 星野 公平

## ◆予算について

**質問** 12月に翌年度の予算案について市民に説明会を実施しないか。

**答弁** 予算編成状況を公開し、編成の段階で住民説明会を実施する事は、現在のような厳しい財政状況にあるときに、効果があるという認識は持っている。実施に当たっては色々な検証が必要と考える。

**質問** 市民の意見を予算編成時に反映しているのか。

**答弁** 各部局からの予算要求の中に、市民の意見や要望が盛り込まれていると考えている。

**質問** 9月補正での「インバウンド環境整備事業費」は国からの交付金が半減されているがどうするのか。

**答弁** 交付金の状況を勘案し、目標の達成に向け進める。

**質問** 2015年度の「人事院勧告」はどうするのか。

**答弁** 来年の通常国会で成立した後に対応していく。

まちづくり戦略室 岡村 信子

## ◆桑名駅東西自由通路について

**質問** 100億円になると思われるこの事業は「無用の長物!」桑名駅西土地区画整理事業の必要性は認めるが、自由通路は断固反対!3月議会委員会において暫時休憩中の議論で、副市長は「この事業は、地元や行政組織内で合意ができていないのか疑問。各部に枠配分して予算編成をしたので、私の知るところがない。」と責任転嫁の発言。市長、答弁を!

**答弁** 2027年予定の東京・名古屋間のリニア中央新幹線で東京・名古屋間は約1時間となる。桑名の玄関口であり、高い利便性が期待され必要性がある。

**再質問** リニアのために100億円を使うのか!市民に厳しい財政の理解を求めながら、巨額事業への投資は真逆!福祉等を使うべき。副市長、答弁を!

**再答弁** まちの玄関口として自由通路は必要と考えている。



## 1月臨時会の概要



市議会臨時会を1月19日に開催しました。

この臨時会では、ジュニア・サミット開催主会場が決定したことにより事業の準備等を早急に進める必要があることと、また、桑名市総合医療センターにおいて導入する医療機器及び医療系設備に係る工事内容が決定したことから、「平成27年度桑名市一般会計補正予算(第6号)」「平成27年度桑名市独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算(第3号)」の2議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

## 平成28年1月臨時会 表決結果(賛否の分かれた議案)

区分	番号	件名	まちづくり戦略室				桑風クラブ			フォーラム新桑名			新志会			絆			桑名市議団	日本共産党	桑名市議員団	公明党	無党派	合計					
			伊藤研司	岡村信子	箕浦逸郎	小川満美	水谷義雄	佐藤肇	市野善隆	大森啓	飯田一美	松田正美	愛敬重之	倉田明子	伊藤真人	大橋博二	満仲正次	辻内裕也	飯田尚人	渡邊清司	富田薫	中村浩三	南澤幸美	星野公平	石田正子	竹石正徳	畑紀子	伊藤恵一	賛成
市長提出議案	第1号	平成27年度桑名市一般会計補正予算(第6号)	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○	○	×	17	8
	第2号	平成27年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算(第3号)	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○	○	×	17

注1) 表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、退席の場合は「退」、欠席の場合は「欠」、除斥の場合は「除」と表示しています。

注2) 議長は採決に加わらないため、「-」と表示しています。(絆 南澤幸美)

注3) 上記以外の表決結果は、全会一致。

## 議案質疑

### フォーラム新桑名 伊藤 真人

#### ◆債務負担行為の増額(26億円)について

**質疑** 医療機器整備費・工事費の増額に対する見解は。

**答弁** 新病院の開院がこれ以上遅れることができない状況の中、地域の中核病院としての役割・医療機能を十分に発揮できるよう最善の方法を取らせて頂いた。

**質疑** 新生児集中治療室・新生児治療回復室病床増に対して、医師確保の観点から市の考え方は。

**答弁** 新病院では地域周産期母子医療センターとして機能する体制を目指している。小児・周産期医療の充実に向けた必要な医師の確保並びに関係機関との連携、協体制の充実を図る合意書を締結している。

**質疑** 病院からの償還が不能になった場合は。

**答弁** 新病院開設翌年度から、現金ベースで黒字となり順調に償還されると考えるが、不能になれば市の一般財源をもって返済することになる。

### まちづくり戦略室 箕浦 逸郎

#### ◆新病院への補正予算について

**質疑** 今回の26億円の増額によって、工期の遅れはない。昨年6月時点で、今回追加された機器も見込まれた設計図面となっている。この点からも、市は昨年6月時点ですでに今回の増加分を知っていたと考えられるが、なぜ6月議会に増額をしなかったのか？また、今回提出された資料と6月の資料を比較すると、収入は変わらないのに支出だけが増えている。6月の臨時会は間違った事実を元に議論していたことになる。一体6月臨時会はなんだったのか。

**答弁** 地域医療再生計画策定時から、時間が経過しており、ようやく医療機器の仕様や医療系設備に係る工事内容も確定したことにより、増額をお願いしたものである。

# 議案質疑

日本共産党桑名市議団 星野 公平

## ◆債務負担行為増の「新病院建設費増」について

**質疑** 病院理事長は平成26年3月の特別委員会で、今の予算(医療機器整備費13億円+備品購入費5.3億円)で何とかいけそうだと言われているが。

**答弁** 総合医療センター基本構想・基本計画に基づく医療機能を発揮して頂くには、必要と判断し、増額(10億円)を臨時会に計上した。

**質疑** 医療機器の仕様決定と医療系設備の確定等による工事費の増額(16億円)で、メーカー・機種が決まったら工事費の変更が又あるのか。

**答弁** 追加の工事費内で対応する。

**質疑** 病院からの収支を市は検証したか。返済は可能か。

**答弁** 病院の推計したキャッシュベースでの収支は、平成31年度以降はプラス推計していることから、市は償還可能と判断した。

新志会 飯田 尚人

## ◆新病院整備事業費の見直しについて

**質疑** 新病院整備事業費26億円の追加理由について

**答弁** 新しく設置する医療機器はその性能や精度は日進月歩の世界で、急性期医療及び高度医療を提供する中核病院として極めて重要な要素である。その医療機器の仕様及び品目の精査が完了した事で、医療機器と医療系設備に係る整備費用を計上した。

**質疑** 新病院事業全体の総費用の金額はどれ程か。

**答弁** 新棟新築工事は今回の26億円の追加を併せ225億4千万円、東医療センター既存棟の改修工事費不足分5億円・解体約4億1千万円、跡地活用の議論はあるが西医療センターの解体約6億6千万円、南医療センターの解体1億3千万円、立体駐車場の整備費用約6億円、その合計は248億4千万円と試算されるが、これはあくまで現段階での想定である。

まちづくり戦略室 小川 満美

## ◆ジュニアサミット開催事業費について

**質疑** ①12月議会の増額補正から1か月もしないうちに増額するのはなぜか。

②千歳市でのジュニアサミット経費は2千万円だったが、なぜ1千万円も余分にかかるのか。

**答弁** ①市民や企業の方から可能な限り子どもたちとの交流ができるよう様々な提案や支援の申し出がある。

②桑名の場合は日程がタイトなため、会場で伝統文化を見学・体感していただく場や、桑名の子どもたちを始め、より多くの交流機会の創出を図りたい。

**再質疑** 企業から支援や提案をいただいても、桑名に与えられる時間枠は多くないのではないのか。3千万円もの予算が必要なのか。

**再答弁** 予算が余った場合、寄付の意志も尊重しポストジュニアサミットとして国際交流事業等に活用したい。

無会派 伊藤 恵一

## ◆26億円新病院整備事業費増

**質疑** この償還計画と収支試算は健全経営に基づくものか。

**答弁** 返済計画は想定可能な収支要素で試算し償還可能な範囲であると判断している。

**再質疑** ①積立金が0円②更なる整備で黒字単年度は消滅③毎年6億円の一般会計繰入れが必要④90%以上の(非現実的)病床可動率を想定、の以上4点から健全経営、すなわち黒字経営に基づく返済計画ではない。

**再答弁** 健全経営は大切で、ご尤もな点はあるが①1.8%借入利息を1.1%に②数年間の赤字を目標設定で縮小③診療材料支入単価引下げ④専門医招へいの取組で収支予測とともに理事長に全面的信頼をおいている。



桑名市総合医療センター建設工事が10月10日から始まりました

まちづくり戦略室 岡村 信子

## ◆今回の病院予算への26億円増額について

**質疑** 2年前に議会から一括で入札したらどうかとの提案を受け入れずに分割発注し、開院も遅れたあげくに、2度にわたり合計約51億円の増額。本体工事では市長の最も嫌いな随意契約。一昨年の入札後の交渉によって、予算を削減したように見せかけたが、実態は業者と結託して、足りない部分を今回の補正予算に挙げてきたのではないか。これは明らかに市民に対しての反逆行為であり、馬鹿にしている話ではないか。今回の追加予算も踏まえて、病院の収支は大丈夫なのか？最終的な責任はどこにあるのか？

**答弁** そのようなことはない。収支に関しては病院の理事長を信頼しているので、病院の収支試算を信用している。また、その最終的な責任は市にある。

# 桑名市議会からのお知らせ

## 3月定例会 開催日程(予定)

3月定例会は2月24日(水)～3月24日(木)の30日間です。

### ●2月24日(水)

本会議  
(議案上程及び施政方針・提案説明)

### ●3月1日(火)～4日(金)

本会議  
(代表質疑・議案質疑・一般質問)

### ●3月7日(月)～9日(水)

常任委員会・予算特別委員会分科会

### ●3月16日(水)

予算特別委員会全体会

### ●3月24日(木)

(委員長報告・質疑・討論・採決)

## 本会議・委員会の放映について

右の順序により、インターネット放映をご覧ください。ことができます。

※ご使用の環境によりご覧いただくことができない場合があります。  
※アップル社のパソコンをお使いの方は、「フリップ4マック」をインストールする必要があります。

桑名市議会 トップページ

「市議会インターネット映像配信」をクリック

「市議会インターネット映像配信」  
<http://www.kuwana-city.stream.jfit.co.jp/>  
をクリック

## 傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は傍聴できます。日程はこの市議会だよりや市議会のホームページに掲載しています。ただし、日時が変更になる場合がありますので、傍聴する場合は、事前に議会事務局にご確認のうえ、お気軽にお越しください。



## 議会活動状況報告

※定例議会中の定例議会にかかる会議は省略しています

### 12月

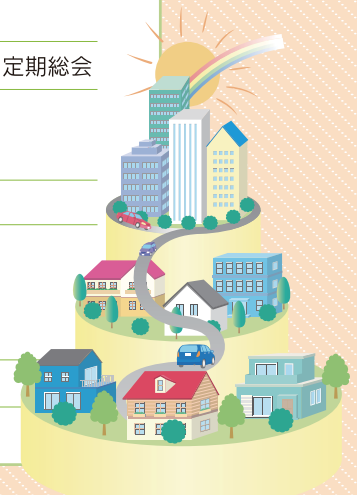
4日 広報広聴委員会  
24日 各派代表者会議  
議会運営委員会

### 1月

8日 全員協議会  
12日 議会運営委員会  
19日 1月臨時会  
20日 桑名・員弁広域連合議会臨時議会  
桑名広域清掃事業組合議会臨時議会  
28日 広報広聴委員会

### 2月

3日 広報広聴委員会/予算特別委員会(全体会)/委員長会議  
9日 全国市議会議長会 第100回評議員会  
10日 全国高速自動車道市議会協議会 第42回定期総会  
15日 桑名広域清掃事業組合議会定例会  
桑名・員弁広域連合議会定例会  
16日 全員協議会  
17日 市議会議員共済会 第111回代議員会  
各派代表者会議  
議会運営委員会  
18日 予算特別委員会(全体会)  
19日 予算特別委員会(全体会)



委員長 倉満  
副委員長 中畑  
委員 伊松  
委員 野藤  
委員 公善  
委員 平一

広報広聴委員会

寒さもやっと少しゆるんできたようです。月日が経つのも早く、新年を迎えて、もう二カ月が経ちました。  
昨年12月に広報広聴委員会のメンバーも代わり、新しい体制で議会だよりを作ることとなりました。一人でも多くの市民の皆さんに読んでいただけるよう、委員一人一人が責任をもって取り組んでいきますので、よろしくお願いたします。

編集後記

## 皆様のご意見をお寄せください

市議会や市議会だよりに対するご意見、ご要望等がございましたら、議会事務局までお寄せください。

お問い合わせ

### 桑名市議会事務局

〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地  
電話: 0594-24-1304 / 0594-24-1305  
FAX: 0594-24-1359

メールアドレス: gikaijm@city.kuwana.lg.jp

〈発行〉桑名市議会 〈編集〉広報広聴委員会

市議会の詳しい情報は桑名市議会のホームページをご覧ください。

桑名市議会

検索